



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2017年11月号ブリテン 第328号

2017-2018年度主題(Theme)

会長 江原 修一
副会長 小山 憲彦
書記 長津 徹
会計 柴田 弘子
直前会長 御園生 好子
担当主事 大津 桃子

Our Motto 国際標語
国際会長 Henry Grindheim
アジア会長 Tung Ming Hsiao
東日本区理事 栗本 治郎
あずさ部部長 大野 貞次
サンライズ会長 江原 修一

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「ともに、光の中を歩もう」 (ノルウェー)
「ワイズ運動を尊重しよう」 (台湾)
「広げよう ワイズの仲間」 (熱海クラブ)
「あずさ部はっと活かそうぜ！」 (東京西クラブ)
「ケ・セラ・セラ」で行こう

11月第一例会のお知らせ

東京山手・東京サンライズ・東京たんぼぼ合同例会

とき 11月21日(火曜日) 18:30~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 1,500円
とうぼん (弐組)柴田、江原、小山(憲)、深田(晶)

◆プログラム

第一部 司会：東京サンライズ 長津 徹
開会挨拶・点鐘 東京山手 上妻会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
聖書朗読・開会祈祷 東京山手 尾内昌吉
第二部 司会：東京たんぼぼ会長 小原史奈子
山手寄席 入船亭扇蔵師
会食・懇談 一同
東京YMCAにほんご学院紹介 小野 実校長
第三部 司会：東京サンライズ 御園生好子
ゲスト・ビジター紹介
報告・連絡事項 各クラブ会長
YMCA報告 担当主事
ハッピーバースデー 各クラブ会長
閉会挨拶・点鐘 東京サンライズ 江原会長

12月以降の予告

12月 2日(土)~3日(日) 山中クリスマス 13:00~
12月16日(土) 第二(お散歩)例会 銀座の裏路地 12:00~
1月13日(土) 在京ワイズ合同新年会 会場・時間未定

10月第一例会報告

江原修一

10月12日(木曜日)定例第一例会は開会点鐘で始まりまして。ワイズソング、ワイズの信条、ゲストビジターの東京西クラブの神谷さん、東京たんぼぼクラブの服部さん・藤江さんの紹介、ショートスピーチと続きました。少々押し気味なのでさっそく、本日の卓話者で当クラブの大谷教授に「国会の解散」の話をして頂きました。折しも25回総選挙中なので丁度良いタイミングでした。解散の意義・解散権など判りやすく説明して頂いて大変勉強になりました。例えば、解散権は「総理の専権事項」と言うのは正しくない事の説明など良く判りました。最後にちょうど選挙期間中なので、今回の総選挙の意味等を非公式に聞いて頂いて卓話を終了いたしました。

そして協議連絡事項・報告・ハッピーバースデー【次頁へ続く】



11月のハッピーバースデー

13日 立田 佳明 さん
18日 荻 渕 恵美子 さん
19日 江原 喜子 さん
27日 菅 原 美紀子 さん
30日 大谷 英子 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

9月例会出席者

在籍 (内広義会員 3名) 15名
メン 11名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 4名
出席率 83%

●10月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：4,210円(累計：15,964円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)



10月2名(小山(憲)さん、柴田さん)・バザーの打ち合わせ等をこなして、テイスティング、にこにこスピーチで終わりました。

閉会点鐘で鐘を2回鳴らしてしまいました。次回から1回にします。長津さんが司会をしてくれたのでスムーズに運び助かりました。その後伊丹亭で本音で語ろう会で御酒を戴き終了です。出席者(14名):大谷(卓話)、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、菅原、立田、長津、御園生、江原、大津担当主事
ビジター:神谷さん(東京西)、服部さん・藤江さん(東京たんぼぼ)

10月第二例会報告

御園生好子

10月24日(火) 19:00～ 東京YMCA山手センターに於いて
出席者 江原修一、小山憲彦、菰淵光彦、柴田弘子、菅原美紀子、長津 徹、御園生好子

◎三クラブ合同例会

- ・最終役割確認
- ・出席人数の把握を早急にする。

◎山中湖センタークリスマス

- ・今年も昨年と同様、キリスト降誕等のビデオにする。ユーチューブ、図書館等でCDを探す。
- ・プレゼントは山中湖センターにお任せする。
- ・ビンゴの景品を集める。

◎12月お散歩例会及び納会

- ・銀座路地裏の散策
- ・お散歩例会後に納会。場所等は江原さんが準備する。

◎ブリテン原稿割り振り

◎11月は三クラブ合同例会のため、第二例会は通常の第一例会の日(11/9・木)にする。

以上が話し合われました。

第15回富士山合同例会

小山憲彦

9月30日(土)長津さんの車で河口湖ベルに向かう。中央道も空いていて予定通り12時に到着。フードコートへ入ると、すでに先着組が何人も食事をしていました。京都プリンスの飯尾さん、宇高さん、岡西さんと久しぶりに再会。13時に駐車場で山梨Yのマイクロに乗車、五合目に向かう。佐藤小屋の前では長野クラブの小林さんご一行が、車椅子に補助バーを取り付けたJINRIKIのデモンストレーションをされていた。



【JINRIKIに乗る長野クラブ小林さん】



【遥々お越しいただいた京都プリンス】

第15回富士山例会は会長不在で、望月副会長の開会点鐘が始まる。元気な望月さんを見て一安心。閉会点鐘はサンライズも会長不在で私が点鐘した。第二部の卓話は、登山ガイドとして世界中を案内している鈴木みどりさんの話を伺った。富士山ではもっぱら外国人のガイドをしているようで、日本との習慣の違いなど、楽しく伺った。



【みんな座っての例会。】



【記念撮影。】

いよいよ第三部、雲の上のBBQ。今年のかまど番は長津さんに譲り、もっぱら飲んで、食べて、おしゃべりに徹した。昨年は大嵐で寒かったが、今年はそのを上回る15年間で一番の寒さで、思わず富士五湖のジャンパーを借りてしまった。雲も晴れ久しぶりに下界の街灯が宝石を散らしたように輝いて見えた。日帰り参加のメンバーの下山を見送り、パーティーはいよいよ佳境に。今年も火の番を買って出て、心行くまで火遊びを楽しんだ。



【明るい内に始まったBBQ。】



【火の番は楽しい。】

翌朝は御来光散策、朝食もパスして惰眠をむさぼり、下山間際に起こされ、しぶしぶ起床。中央道が混まないうちにと、ベルでみんなと別れ、長津さんと帰京。

東広島DBC交流会、西条酒祭報告

長津 徹

10月8日(土)の酒祭りの為、前日まず切符を買いに池袋駅へ、広島経由で松江までの往復乗車券と特急券を購入したのですが、経路がややこしいので発券に40分かかりました。当日は一番のヒカリで東京駅を出発し、三原駅で在来線に乗り換えて西条になんとか1時の集合時間に間に合いました。途中豪雨で、新幹線が止まらないか心配するほどでしたがなんとかたどり着きました。東広島も午前中ゲリラ豪雨だったそうです。別便の小山憲彦、菰淵光彦メンと合流して東広島クラブの谷本さん、広島クラブの藤川さんらとまずお好み焼きで昼食を摂り市内観光へ。天気は予報通りで良い天気になりました。藤川さんの知り合いがいる賀茂鶴へいき、様々な酒造の話をお伺いした後試飲券を頂いて試飲会場へ、色々な賀茂鶴を試飲させていただきました。DBC交流会までの時間は自由行動で、我々は焼き鳥屋で時間を潰して

会場のレストラン白竜湖まで歩いて行きました。交流会は佐々木集子メン、財満会長、竹井連絡主事も参加して始まりました。美味しい料理と楽しい語らいで旧交を温める事が出来ました。今回は参加者が少なく残念でしたが、次回は誘い合って行きたいと思います。



第21回あずさ部会に参加して

菰淵光彦

10月21日(土)、あずさ部会に先立ち、部エクステンション委員会のキックオフが会場「日本出版クラブ会館」1階ロビーの片隅で行われた。早朝にも拘わらず委員の方々にお集まりいただき、委員会設立経緯の説明、その目的・委員構成・委員任期などについて話しあいを行い、午前10時から1時間はあつという間に終わり、話し合いは次回委員会までの継続審議とした。

2階の会場入口で受付登録を済ませ11時30分からあずさ部会が始まった。第一部は大野部長による開会点鐘に続き、全員でワイズソングを斉唱ののち、吉田メンによる聖書朗読と開会祈祷、本川会長による歓迎の挨拶が行われた。大野部長から、「新クラブ設立の必要と、各クラブ純増2名をお願いしたい。」との挨拶があった。つづいて、司会の神谷書記から東日本役員・来賓紹介が行われ、西日本区からは熊本にシクラブから亀井会長と佐藤メンが参加された。そして、東日本区栗本理事と山梨YMCA露木総主事から祝辞をいただいた。4名の主査から報告ののち、講演「誰でもなれる百歳長寿を目指す 平成の養生訓」と題したお話を東京西クラブの竹内先生から伺うことが出来たことは嬉しいことだった。今春の富士五湖クラブのフライングディスク大会に参加したとき、御殿場クラブから見えていた井田メン、渡邊メンとお会いして、たまたま持っていた西クラブのブリテンの記事(17年4月号)「あなたの寿命チェック」をお見せしたところ、皆さん大変に盛り上がり後日御殿場クラブ例会で紹介されたとのこと。先生のお話をうかがい帰りに小冊子をいただいて、ブリテン記事の発信による、素晴らしい交流の時を思い出した。

その後、記念撮影の人数の多さ83名に驚いたが、さらに驚いたのはカメラの数の多さだった。

第二部は会場を3階に移して、司会は河原崎メン、食前感謝は村野メンによって行われ、次期あずさ部会長の廣瀬メン(甲府21クラブ)の乾杯で始まった。会食ではたっぷりの食事がテーブルに配餐されていて、美味しく戴くことが出来た。今年の夏、この会館での西クラブ納涼例会に参加したが、ホストクラブの周到な準備で、あずさ部会の楽しい懇親会を持つことが出来たことと

思う。

そこで演じられた、宮城洋子琉球舞踏研究会の皆様による「琉球舞踏」には目を見はるものがあった。非常にゆっくりとしたステップの中に、足下から指先への動きがスムーズに成されたことである。わたくしも最近、歩き方がごちちなくなり始めたが、それは躓くことである。この舞踏では、足を前に出すときに、つま先をしっかりと上げて一步前方に送り、次にゆっくり上げた足を半歩戻す。この動きで歩くことは難しいが、つま先の送りを習ったわけである。衣装・化粧も含めて素晴らしい舞踏を鑑賞することが出来たことを感謝いたします。高齢化が叫ばれている、わたし達の集まりであるが、その認識は各クラブ共通のことであることが、部会でさらに思ったことだった。

出席者：江原会長、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、菅原、長津、御園生



山手バザー

柴田弘子

10月15日(日)あいにくの雨の中恒例の山手YMCAのバザーが開催されました。サンライズは今年も水餃子店を出しました。九時半には玄関わきの駐車スペースに小山(憲)さん、菰淵さんで出店の準備が整っていました。今回YMCAより手指の消毒薬が用意され、食べ物を作っている所では、販売するにあたり金銭のやり取りをしないようにとの話がありました。温かいものを提供する水餃子は、別の部屋に運んで販売するのは無理と考え、今年はずっと通りのやり方でした。昨今の事情を鑑みると昔ながらのバザーのやり方も難しくなりますね。YMCAで食券を販売すれば金銭のやり取りはなくなると思いますが。

今年も一般の客足が少なく、Y関係の身うちでのお買い上げが多かったようです。出だしは水餃子もなかなか売れませんでした。抽選会の始まる3時頃には何とか3ヶ150円で119食完売することが出来ました。材料費等はサンライズでもち、売り上げを全額YMCAに寄付しました。

参加者：江原会長・喜子メネット、小山(憲)、小山(久)、菰淵、柴田、長津、御園生

東広島・京都プリンス 三クラブ合同例会

交流委員会

今年度はDBC交流会を京都プリンスのホストで開催します。3月31日(土)の夕方から、鳥丸今出川の廣井さんのご自宅で、桜の下やログハウスの中で、懇親の時を持ちます。翌日は、プリンスのメンバーの御案内で、市内の桜の名所などを見て回ります。宿は関西セミナーハウスを仮押さえていただいています。参加申し込みの第一次締め切りを11月30日として、申し込みを受け付けます。参加できそうな方(50%程度でも)はお申し込みください。もちろん第二次募集も行います。

西条便り

Vol. 139

東広島クラブ 谷本秀康さん

集合時間直前のゲリラ豪雨もうそのように上がって、10月7日(土)恒例の西条酒まつりDBC交流会が行われました。東京サンライズからは、小山憲彦ワイズ、菰渕光彦ワイズ、長津徹ワイズ、広島クラブからは、藤川洋ワイズにご参加いただきました。今回は、藤川ワイズの高校時代の同級生で現在、賀茂鶴酒造株式会社常勤監査役である田村敬昌さんのご厚意で事務所にのご案内いただき、普段は聞くことの出来ない酒作りに関する含蓄に富むお話をいろいろとお聞きすることが出来ました。全員が無料試飲券を頂き、賀茂鶴酒造でいろいろな銘柄のお酒を飲みながら、楽しいひと時を過ごしました。その後、酒祭り会場を三々五々歩いて、懇親会場である白竜湖に向かいました。

白竜湖では、財満洋策会長、佐々木集子ワイズ、竹井幸義連絡主事も加わり、懇親会が始まりました。楽しい雰囲気の中、飲むお酒の量がどんどん増えるにつれて、話題はワイズ談議から、身の上話、更には政治問題まで多岐に渡り、議論がヒートアップする場面もありました。

今年は、参加者の数が例年に比べて少なかったので残念でした。来年は、大勢のワイズの兄弟姉妹が参加することを期待しております。

今月の京都プリンスクラブ

Vol. 70

京都プリンスクラブ 廣井武司さん

日本のYMCAのブランディング、新ロゴがオープンになりブリテンに掲載しようと張り切っていたところ、事前の許可が必要との事であきらめました。なかなか難しいものです。

10月の第1例会は京都部竹園部長の公式訪問、2名の主査の随行で今期の京都部の方針などお話をいただきました。10月14日(土)はワイズデーとして午前中に市内各所で熊本震災復興支援の街頭募金を行い、午後からはサッカーJ2の京都一熊本戦のハーフタイムにグラウンドで数千人の観客の前、ワイズメンズクラブののぼりを立ててスタンド前を行進してその存在をアピールしました。オーロラビジョンにも大きく映されました。

第2例会は恒例の3クラブ合同例会、ゲストスピーカーに気象予報士の吉村真希さんを迎えて「地球温暖化と自然災害・農水産物の変化」について考える機会をいただきました。この日の参加者は78名、活気ある楽しい例会でした。

24日には今季最初の新会員オリエンテーションがあり、プリンス30プロジェクトがその成果をあげてきました。クラブ活性化のためにもみんなで頑張ろうと決意した10月となりました。

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

◇山中湖センター「地域の子どものためのクリスマス」

日時：12月2日(土) 13:00~16:00

◇富士五湖クラブとの合同クリスマス例会

日時：12月2日(土) 17:00~深夜

会場：東京YMCA山中湖センター

登録費：約7,000円(宿泊者)、約2,000円(日帰り)

今年もビンゴを担当しますが、子ども向けの景品が足りません。

皆さまのご寄附をよろしくお願い致します。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

1. 「第34回会員ソフトボール大会」が、10月9日(祝)に出版健康保健組合大宮運動場で開催され、応援やスタッフを含めて292名が参加した。東京YMCA各センターに加え、ぐんま、埼玉、とちぎの各YMCA、及び賛助会企業からの参加もあり、13チームが競技を通じて交流を深めた。

2. 「liby・東京YMCA高等学院を支えるためのチャリティーコンサート」が10月21日、日本基督教団渋谷教会にて開催され、95人が来場した。青山学院大学ハンドベルクワイアと青山学院女子短期大学グロリアスクワイア(指揮:飯 靖子氏)に出演協力をいただき、好評を得た。終演後に来場者に募金を呼びかけ、合計77,167円のご厚志が寄せられた。

3. 新しい会員活動として、遊び道具を作って子どもたちに贈る「ジョイファクトリープロジェクト」(通称「プロジェクトF」)が開始された。初回は、会員有志により9月30日にイスラエルのドッジボール「ガガ」のピッチコートを製作した。11月25日に開催する「ソシアス2017」でも、続きの作業をしたり実際にプレーを楽しむ予定。

4. 東陽町ウエルネスセンターは、12月29日をもって運営を終了する。今後、同施設は改修を経てフィットネスクラブ「ゴールドジム」が運営をするが、その事業の内、子どものスイミングクラスとテニスクラス(子ども~成人)は、ゴールドジムより委託を受けて引き続き東京YMCAが運営する予定。

5. 今後の主な行事予定

・ソシアス2017(会員親睦・協議会)

11月25日 (江東YMCA幼稚園)

・libyクリスマス会(20周年記念会)

12月2日 (山手センター)

・山手コミュニティセンタークリスマス会

12月3日 (山手センター)

・国際プログラム報告会・クリスマス祝会

12月9日 (東陽町センター)

・日中韓YMCA平和フォーラム

12月16日~20日 (韓国・光州)

・第10回親と子のハーモニーコンサート(チャイルドケアセンター主催)

12月23日 (玉川聖学院谷口ホール)

山中湖センターだより

今月は休載します。

編集後記

突然の腰痛に襲われました。長いこと忘れていた痛みに耐えています。ここ2~3年で体重が10kgほど増えたことが原因でしょうか。炭水化物の摂取はなるべく控えているのですが。(Non.O)